

intra-mart WebPlaform / AppFramework Ver.7.2

IM-共通マスタ セットアップガイド

2011/01/31 第2版

<< 変更履歴 >>

変更年月日	変更内容
2010/04/01	初版
2011/01/31	第2版 組織分類所属およびパブリックグループ分類所属の移行についての制限を追記

<< 目次 >>

1	はじめに.....	1
1.1	用語説明.....	1
1.2	概要.....	1
1.3	注意事項.....	1
1.4	制限事項.....	2
1.5	環境構築手順概要.....	2
2	環境構築手順.....	3
2.1	DBのバックアップ.....	3
2.2	IMv7.2の確認.....	3
2.3	設定ファイルの配置.....	3
2.3.1	セットアップモジュールのコピー.....	3
2.3.2	ライブラリのコピー.....	3
2.4	IMv7.2の起動.....	3
2.5	セットアップモジュールの実行.....	3

1 はじめに

本章では、intra-mart 本バージョンより導入された IM-共通マスタの環境構築手順に関して説明いたします。

1.1 用語説明

項目	説明
intra-mart ver7.2	intra-mart の基本パッケージ名称です。以下、IMv7.2 と略します。
旧アプリケーション共通マスタ	IWP7.1 以下で利用されているアプリケーション共通マスタです。以下、旧アプリ共通と略します。
IM-共通マスタ	I IWP7.2 より追加となるアプリケーション共通マスタです。

1.2 概要

IM-共通マスタをご利用する場合は IMv7.2 のセットアップ以降に別途セットアップを実施して環境構築を行う必要があります。

IM-共通マスタの環境構築を行っていただくと、旧アプリ共通のデータ移行及び、以下の機能がご利用になれます。

- ログイングループ管理者画面
 - IM-共通マスタ マスタメンテナンス
 - IM-共通マスタ エクスポート・インポート
 - IM-共通マスタ 退避ツール
- ユーザ画面
 - ユーザ設定—プライベートグループ(IM-共通マスタ)
- IM-共通マスタ検索画面

構築した環境では、IM-共通マスタと旧アプリ共通間でデータの同期が自動で行われるようになっています。そのため、事前に IM-共通マスタのデータを投入できるだけのカラムサイズの調整が必要となります。同期処理とカラムサイズ調整に関しては、「IM-共通マスタ 同期仕様書」を参照ください。同期処理を無効とする場合、カラムサイズ調整は必要ありません。

同期処理のため旧アプリ共通のメニューよりユーザプロフィール、会社・組織等の操作をおこなった場合、IM-共通マスタとのデータ整合がとれなくなり IM-共通マスタのメニューから操作した場合にエラーとなり操作できなくなる場合があります。

1.3 注意事項

下記の条件を必ず守って、IM-共通マスタのセットアップ行ってください。

全ての条件を満たしていない場合は、動作に不具合が生じ、また、データベース上のデータについても矛盾やロスといった不整合が発生する可能性があります。

十分にご注意ください。

1. IMv7.2 の初期データインポートが終了している環境もしくは、IMv7.2 以前から移行作業が完了している環境を用意してください。
2. 作業を行う前に、DB データのバックアップを行い、障害発生時に復元可能な状態であることを確認してください。

1.4 制限事項

IM-共通マスタのセットアップを行いますと、旧アプリ共通のデータ移行が自動で行われます。データ移行には、以下の制限事項があります。

- ① 移行対象となる組織情報は、検索属性が会社もしくは未設定の組織情報になります。**内包する組織にパートナーやカスタマがある場合、データは移行されません。**
- ② 会社やパブリックグループセットは名称が設定された状態にしてください。
- ③ 移行対象となるデータは、システム開始日(デフォルト値:1900/1/1)から終了日(デフォルト値:3000/1/1)までになります。
- ④ IM-共通マスタには存在し、旧アプリ共通に存在しないカラムは空文字で登録されます。
- ⑤ 移行対象のデータに旧アプリ共通のカラムサイズがIM-共通マスタのカラムより大きいものが存在します。その場合は、IM-共通マスタに登録できるサイズにカットされて登録されます。対象のテーブル、カラムは以下の表のとおりです。

テーブル名	カラム名	サイズ(IM-共通)	サイズ(旧アプリ共通)
b_m_user_t	telephone_number	varchar(50)	varchar(64)
	mobile_number	varchar(50)	varchar(64)
	fax_number	varchar(50)	varchar(64)
	extension_number	varchar(50)	varchar(64)
	extension_fax_number	varchar(50)	varchar(64)
b_m_department_b	telephone_number	varchar(50)	varchar(64)
	fax_number	varchar(50)	varchar(64)
	extension_number	varchar(50)	varchar(64)
	extension_fax_number	varchar(50)	varchar(64)

表 1-1 縮小されるテーブルカラム

- ⑥ 組織分類所属およびパブリックグループ分類所属の移行対象となるデータは、組織およびパブリックグループの期間に対し、所属している期間が同じデータのみになります。

データ移行をおこなった際の SQL が<%storage%¥im-master¥migration_tool¥グループ名>に配置されます。障害発生等で、再度セットアップを行う場合は、上記フォルダに再度 SQL が配置され、以前の SQL はバックアップされます。

1.5 環境構築手順概要

以下に、IM-共通マスタ利用環境構築手順の概要を示します。

- DB データのバックアップ
- IMv7.2 の確認
- 設定ファイルの配置
- IMv7.2 の起動
- セットアップモジュールの実行

2 環境構築手順

2.1 DB のバックアップ

IM-共通マスタのセットアップでは、旧アプリケーション共通から IM-共通マスタへのデータ移行を行います。セットアップを行う前に、DB データのバックアップを行い、セットアップにおける障害発生時に復元可能な状態であることを確認してください。DB データのバックアップについては、各データベース製品のデータバックアップ手順(ご利用のデータベース製品に付属のマニュアルを参照)に従ってください。

2.2 IMv7.2 の確認

IMv7.2 がインストールされており、intra-mart が起動していないことを確認してください。

2.3 設定ファイルの配置

2.3.1 セットアップモジュールのコピー

本製品 CD-ROM の「iwp_iaf/install_im_master/licenses/im_master_setup.iaf」を、「<% IMv7.2 ServerManager ルートディレクトリ %>/licenses/」ディレクトリにコピーしてください。

2.3.2 ライブラリのコピー

本製品 CD-ROM の「iwp_iaf/install_im_master/doc/imart/WEB-INF/lib/im_master_migration.jar」を、「<% IMv7.2 ApplicationRuntime ルートディレクトリ %> /doc/imart/WEB-INF/lib/」ディレクトリにコピーしてください。

intra-mart AppFramework をお使いの場合、ここで WAR ファイルを作成し、ApplicationServer にデプロイしてください。

WAR ファイルの作成および ApplicationServer へのデプロイについては、セットアップガイドを参照してください。

2.4 IMv7.2 の起動

IMv7.2 を起動します。

2.5 セットアップモジュールの実行

1. システム管理者にてログインします。

2. 【ライセンス】メニューを選択します。

- システム環境
- システム管理者設定
- ライセンス
- データソース設定
- データソースマッピング設定
- ログイングループ設定
- ログイングループライセンス
- ログイングループセッション
- 管理メニュー設定
- ファイル操作
- データベース操作
- ポートレット管理
- ポータル設定
- UDDIレジストリ管理
- UDDIパブリッシャー管理

3. 「IM-Master Set Up Module」の[管理メニューインポート]欄の[インポート]ボタンをクリックします。

IM-Master Set Up Module	
プロダクトタイプID	IM
バージョン	7.2.0
インストール日時	02/01/2010 15:11
管理メニューインポート	<input type="button" value="インポート"/>
初期データインポート	default <input type="button" value="インポート"/>
サンプルデータインポート	default <input type="button" value="インポート"/>

項目	結果
管理メニュー	インポートが成功しました。 system/basic/init-admin-menu-im-master.xml

(注意) この操作は、全てのログイングループのグループ管理者画面に IM-共通マスタ管理メニューを追加します。IM-共通マスタを利用しないログイングループがある場合、【管理メニュー設定】で非表示設定を行ってください。

4. 「IM-Master Set Up Module」の[初期データインポート]欄のコンボボックスで、インポート対象のログイングループを選択し、[インポート]ボタンをクリックします。(下記の画面は、スタンダードおよびアドバンストの場合です。)ここでは、「default」を選択します。

IM-Master Set Up Module	
プロダクトタイプID	IM
バージョン	7.2.0
インストール日時	02/01,2010 15:11
管理メニューインポート	<input type="button" value="インポート"/>
初期データインポート	default <input type="button" value="インポート"/>
サンプルデータインポート	default <input type="button" value="インポート"/>

(注意) この操作は登録されているログイングループごとに行ってください。

項目	結果
テーブル作成(データベース)	テーブル作成に成功しました。 system/basic/imMasterCreateTable.sql system/basic/imbkMasterCreateTable.sql system/basic/appbkCreateTable.sql
ロール	インポートしませんでした。
アカウント	インポートしませんでした。
メニュー	インポートが成功しました。 system/basic/init-menu-im-master.xml
カレンダー	インポートしませんでした。
バッチ	インポートが成功しました。 system/basic/init-batch-im-master.xml
アクセスコントローラ	インポートしませんでした。
Webサービスアクセス	インポートしませんでした。
レコード作成(データベース)	インポートが成功しました。 system/basic/imMasterInsertTable.sql
拡張インポート(プログラム)	インポートが成功しました。 master/initialize/InitializeImporter.js jp.co.intra_mart_data_migration.master.ImMasterMigration

5. サンプルデータをインポートしたい場合、データ「IM-Master Set Up Module」の[サンプルデータインポート]欄のコンボボックスで、インポート対象のログイングループを選択し、[インポート]ボタンをクリックします。(下記の画面は、スタンダードおよびアドバンストの場合です。)ここでは、「default」を選択します。

IM-Master Set Up Module	
プロダクトタイプID	IM
バージョン	7.2.0
インストール日時	02/01/2010 15:11
管理メニューインポート	<input type="button" value="インポート"/>
初期データインポート	default <input type="button" value="インポート"/>
サンプルデータインポート	default <input type="button" value="インポート"/>

項目	結果
テーブル作成(データベース)	インポートできませんでした。
ロール	インポートできませんでした。
アカウント	インポートできませんでした。
メニュー	インポートできませんでした。
カレンダー	インポートできませんでした。
バッチ	インポートできませんでした。
アクセスコントローラ	インポートできませんでした。
Webサービスアクセス	インポートできませんでした。
レコード作成(データベース)	インポートできませんでした。
拡張インポート(プログラム)	インポートが成功しました。 master/initialize/sampleImporter.js

intra-mart WebPlaform / AppFramework Ver.7.2
IM-共通マスタ セットアップガイド

2011/01/31 第2版

Copyright 2000-2011 株式会社NTTデータ イントラマート
All rights Reserved.

TEL: 03-5549-2821

FAX: 03-5549-2816

E-MAIL: info@intra-mart.jp

URL: <http://www.intra-mart.jp/>